

登山者等の位置検知システム公開実証試験の概要

■目的

実用化に向けて調査検討を行っている登山者等位置検知システムについて、試験用に構築した狭帯域デジタル方式のモデルシステムを使用して、実環境における伝搬特性試験及びシステムの機能試験等を実施し、システムの実現性・有用性を検証する。

■実施日時

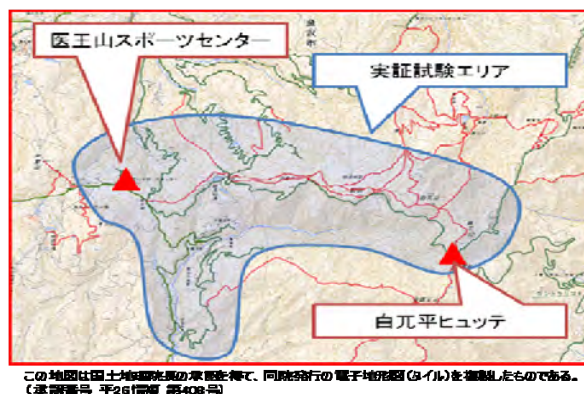
平成26年12月4日（木）14時30分～16時00分

■公開実証試験会場

会場 医王山スポーツセンター 本館2階小研修室

（石川県金沢市田島町よ27甲 TEL：076-229-1591）

試験フィールド 医王山スポーツセンター周辺の山岳エリア



■タイムスケジュール

14：30 開始

主催者挨拶 北陸総合通信局長 星 克明

調査検討会座長挨拶 富山県立大学教授 岡田 敏美

14：40 概要説明

- 1 登山者等位置検知システムの概要
- 2 実証試験装置
- 3 実証試験の説明
- 4 その他

15：00 実証試験

- 1 通常利用シーン
- 2 緊急利用シーン
- 3 連携利用シーン

15：40 質疑応答

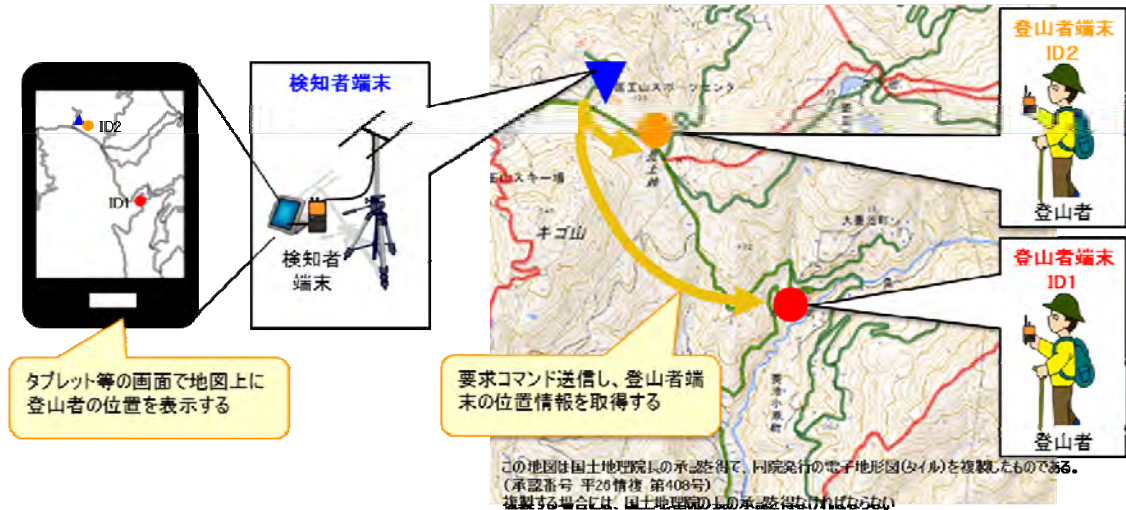
16：00 公開実証試験終了

■実証試験の概要

○通常利用シーン

山小屋等において、あらかじめIDを登録した登山者の位置を把握し見守りをおこなう。

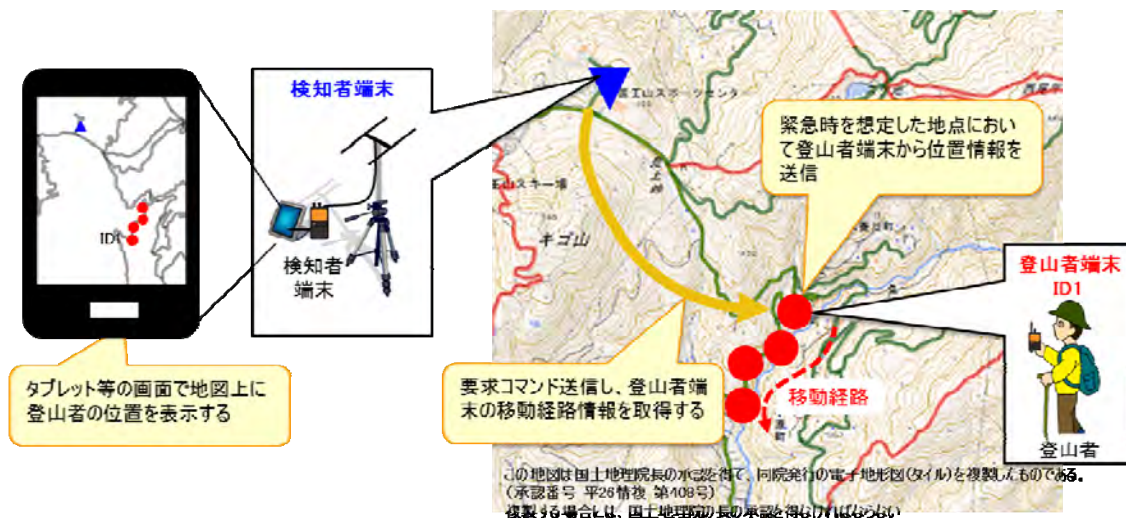
- 山小屋に見たてた医王山スポーツセンターに設置した検知者端末からIDを指定して位置情報送信要求コマンドを送信し、コマンドにより起動した該当の登山者端末から送信された位置情報により登山者の位置が地図上に表示されることを確認する。



○緊急利用シーン

登山者にトラブルが発生した場合において、登山者自らの意思による通報或いは捜索者等のリモートコントロールにより登山者の位置を把握する。

- 登山者が自らの操作で位置情報を送出し、山小屋等に設置された検知者端末に位置が表示されることを確認する。
- また、不意の事故等で登山者が操作できない場合に捜索隊等の検知者端末から位置情報送信要求コマンドにより登山者の位置が表示されることを確認する。
- この場合、登山者端末に蓄積された位置情報により軌跡を表示させることができる。(登山者の動きがなくなったことなどを把握)



■公開試験会場案内（医王山スポーツセンター）

施設配置図



■交通機関時刻表

北陸鉄道バス 金沢駅6番乗り場

13 香林坊 経由 医王山スポーツセンター前 ゆき

金沢駅東口 (発)	医王山スポーツセンター前 (着)
13:15	14:09
15:58	16:52

13 香林坊 経由 金沢駅 ゆき

医王山スポーツセンター前 (発)	金沢駅東口 (着)
14:12	15:06
17:03	17:57